

医療機関等との関係の透明性確保のための エーザイ指針について

弊社(国内関連会社含む)は大学等の研究機関・医療機関等と連携協力した医学・薬学の基礎研究、臨床開発、製造販売後の情報提供・収集活動、安全対策など、多様な活動を行い、医薬品の提供を通じて患者様のベネフィット向上に貢献することを目指しております。

弊社と研究機関・医療機関等の連携活動には、共同研究、委託研究の他、寄附金等を通じた学術研究活動等に対する助成があります。これらの活動によって得た研究成果を医療の向上という形で還元することは、社会からの要請にもなっています。

また、医薬品の適正使用推進にあたり、弊社は学術講演会や研究会などを実施しております。これらの学術講演会等は、多数の医療関係者間において医薬品適正使用情報や最新の知見等の情報交換、情報共有の機会となっております。

さらに弊社は、医薬品の適正使用推進に関して、医療関係者から助言を受けることがあります。このような医療関係者からの助言は医薬品が安全・適切な方法で患者様に使用されるための大変重要なものになっています。

これら医学・薬学の研究、実用化および適正使用の普及に不可欠な活動の中には、対価として金銭の支払いが発生する活動もあります。これらの活動にあたって、弊社は薬事法をはじめとする法規制は当然のことながら、製薬協企業行動憲章、製薬協コンプライアンス・プログラム・ガイドライン、医療用医薬品プロモーションコード、医療用医薬品製造販売業公正競争規約などの業界自主規範に基づき、透明性の高い活動を推進しております。しかしながら、これらの活動が盛んになれば、医療機関・医療関係者と弊社の関係について懸念を持たれる可能性も否定できません。

弊社は、このような状況をふまえ、日本製薬工業協会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に従い、より透明性の高い企業活動を行うことを目的として「医療機関等との関係の透明性確保のためのエーザイ指針」を定め、医療機関・医療関係者への金銭・物品提供につきまして、情報公開を行うことといたしました。情報公開を行うことにより、弊社と医療機関・医療関係者との関係性について、社会から誤解を受けないように広く理解を得ることが大切と考えております。

医療機関、医療関係者の皆様におかれましては、本趣旨につきまして、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2011年11月
エーザイ株式会社